

-느니

～するくらいなら（むしろ～のほうがましだ）

どちらも好ましくないが、まだましなほうを選ぶ形です。日本語の「するくらいなら」に当たります。

■ つけ方

状況	形	例
動詞	-느니	가다 → 가느니
パッチム	関係なし	먹느니
後ろ	차라리 と組む	차라리 안 가겠다
～のほうがましだ	-느니 -는 게 낫다	가느니 안 가는 게 낫다
形容詞	つかない	좋느니 (×)
話し言葉	-을 바에는	より日常的

■ 使い方と注意

二つの選択肢のうち、ましなほうを選びます。그렇게 하느니 차라리 안 하겠어요（そうするくらいならいっそやりません）。

どちらも好ましくないのが前提です。よい選択肢を比べるとときには使いません。日本語の「するくらいなら」と同じで、消極的な選択を述べる形です。

차라리 とよく組みます。차라리（いっそ）が入ると意味がはっきりします。-느니 차라리 -겠다 の形で覚えると使いやすくなります。

形容詞にはつきません。状態は選ぶものではないからです。

■ 例文

① 그렇게 하느니 차라리 안 하는 게 낫겠어요.

そうするくらいならいっそやらないほうがましです。

② 줄을 서서 기다리느니 다음에 오겠습니다.

列に並んで待つくらいなら次に来ます。

③ 비싼 걸 사느니 그냥 만들어 먹을래요.

高いものを買うくらいなら作って食べます。

④ 혼자 고민하느니 물어보는 게 나아요.

一人で悩むくらいなら聞いたほうがいいです。

⑤ 늦게 가느니 아예 안 가겠다.

遅れて行くくらいならいっそ行かない。

⑥ 포기하느니 끝까지 해 보겠습니다.

あきらめるくらいなら最後までやってみます。

■ 紛らわしいもの

-을 바에는

ほぼ同じ意味で、より日常的です。

가느니（硬い） / 갈 바에는（日常）

-보다

単純な比較です。느니 はどちらも好ましくない選択です。

이것보다 저게 좋아요.（比較） / 하느니 안 하겠다（消極的選択）

-는 게 낫다

「するほうがましだ」で、느니 と組んで使うことが多い形です。

하느니 안 하는 게 낫다.

■ まちがえやすい点

× 좋느니 나쁘느니

○ 形容詞には使えません

動詞に限ります。

× 가느니 좋아요.

○ 가느니 안 가는 게 낫겠어요.

後ろにも消極的な選択を置きます。

× 먹으느니

○ 먹느니

느니 はパッチムに関係なくそのままつきます。